

あなたの家が狙われるかも？

防犯対策は、できていますか

◎問い合わせ 総務課 ☎23-7183

全国的に、強盗殺人など財産を狙った凶悪事件が発生しています。犯罪から身を守るために、私たちは日ごろから、どのようなことに気を付ければ良いのでしょうか。

自分でできる防犯対策

- ・在宅時でも施錠し、戸締りを徹底する
- ・訪問者に対して不用意にドアを開けない
- ・訪問者に対応するときは、インターフォンやドア越しに行う
- ・帰宅したときは、背後や周囲に人がいないかよく確認する
- ・電話などで在宅状況、家族の状況を聞かれても答えない
- ・自宅に必要以上の現金を置かない
- ・不審を感じた場合は、ためらわず110番通報
- ・防犯性能の高い建物部品(錠、ドア、ガラス、防犯フィルム、シャッター)を活用する
- ・防犯設備機器(防犯カメラシステム)

防犯対策の効果の例

防犯フィルムを貼り付けた窓ガラスは、金づちなどで叩いてもフィルムが破れないため、手を入れることさえできません。犯人は、侵入に5分以上時間がかかると犯行を諦める傾向があるので、簡単に侵入させない工夫が有効です。



強盗被害を受けないために

防犯対策に加えて、「私も被害に遭うかもしれない」という心構えも大切です。日ごろから対策を徹底しましょう。

相談窓口

都城警察署 ☎24-0110



あなたの地区でも開催しませんか スマートフォンなどの使い方講座

最近スマートフォンを使い始めた人や、スマートフォンのさまざまな機能を学びたい人を対象に、スマートフォンなどの使い方講座やよろず相談会を無料で開催します。

あなたの地区でもスマートフォン教室や相談会を開催してみませんか。皆さんのサポートに地域おこし協力隊が伺います。

◎問い合わせ デジタル統括課 ☎23-2156

昨年度の参加状況

昨年度は、延べ120人以上が参加。参加者からは「何も分からず参加したが楽しかった」「こんなに便利な機能があったんだ」など好評の声寄せられました。

講座概要

●内容 電源の入れ方・ボタンの操作方法／電話のかけ方・カメラの使い方／アプリのインストール方法／インターネットの利用方法／メールの利用方法／地図アプリの利用方法／SNSの利用方法



昨年度の相談会の様子。参加者の希望に沿った相談に応じます。

申し込み先

実施希望日時や場所など、デジタル統括課に相談ください。 ※都合により、希望に添えない場合もあります

相談会概要

- 内容 スマートフォンに関わる内容全般
- 時間 1〜2時間程度
- 定員 3人程度

※その他希望する講座内容は相談ください

- 時間 3時間程度
- 定員 10人程度

※少人数でも相談ください

4月1日から

温泉施設は民間事業者により運営されています

これまで、指定管理者制度によって管理運営を行ってきた「青井岳荘」、「やまだ温泉」、「ラスパたかざき」の3つの温泉施設を、令和5年4月1日に民間譲渡しました。今後は、民間事業者が施設の運営を行なっていきます。

◎問い合わせ みやこんじよPR課 ☎23-2615

青井岳温泉(青井岳荘)

- 所在地 山之口町山之口2123
- 電話 57-2177
- 運営事業者 ヤマブルー(株)
- 営業時間・休館日 9時〜21時 毎週木曜日

極上の湯 山田温泉(やまだ温泉)

- 所在地 山田町中霧島1913
- 電話 64-2020
- 運営事業者 スマイリング・パーク
- 営業時間・休館日 7時〜22時 未定
- ※4月から約3カ月休館予定



①青井岳温泉
②極上の湯 山田温泉
③ラスパたかざき



ラスパたかざき

- 所在地 高崎町大牟田133218
- 電話 62-5526
- 運営事業者 ラスパたかざき(株)
- 営業時間・休館日 7時〜21時 毎週木曜日

5月12日は 民生委員・児童委員の日

◎問い合わせ 福祉課 ☎23-0963

全国民生委員児童委員連合会では、5月12日を「民生委員・児童委員の日」とし、その存在や取り組みをPRしています。

●地域の「つなぎ役」

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、社会福祉の増進を目的に活動しています。また、民生委員は児童福祉法に基づき児童委員を兼ねるため、「民生委員・児童委員」とも呼ばれます。それぞれが区域を受け持ち、1人暮らしの高齢者や身体の不自由な人、生活に困っている人、子育て世帯など、支援を必要とする人

●地域の子育て支援

主任児童委員は、子どもや子育てに関することを専門に活動しています。関係機関と児童委員との連絡調整を行うとともに、児童委員の活動に対する援助や協力を行います。 ※居住地区の民生委員・児童委員および主任児童委員は、福祉課または都城市民生委員児童委員協議会事務局(☎25-2123)へ問い合わせください

メッセージ



一人で悩まず、気軽に相談ください

都城市民生委員児童委員協議会 副会長 福丸 良秋 さん

「地域で困っている方の力になりたい」との思いで引き受けた民生委員・児童委員。昨年12月の一斉改選を経て13年目に入りました。当初は慣れない活動に戸惑うこともありましたが、コロナ禍が収まっていく中、今ではさらに地域のためにできることを自分なりに取り組んでいきたいと考えています。委員は、地域の見守り活動を通し、問題解決に向け関係機関につなぐ役割を担っています。不安や困りごとがあるときは、気軽に私たちに相談ください。